

# 世界に誇る食のエリア形成推進等業務

## プロポーザル関係様式 一覧

様式名	項
プロポーザル参加表明書	2
事業所概要	6
同種業務実績	7
協力事務所概要	8
業務実施体制	9
配置予定者の経歴調書	10
使用印鑑届	11～12
委任状及び共同企業体協定書	13～17
プロポーザル参加資格確認通知書	18
プロポーザル辞退届	19
企画提案書	20
実施方針	21
経費見積書	22
質問書	23
プロポーザル結果通知書	24～25

(様式第1号-1)

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会長 守本憲弘様

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

## プロポーザル参加表明書

令和8年3月25日付けで公告のあった下記の公募型プロポーザルに参加したいので、必要書類を添えて参加表明書を提出します。

なお、当該プロポーザルの参加資格要件及び必要書類の内容については、事実と相違ないことを誓約いたします。

また、参加資格要件を満たさなくなった場合に、参加資格を無効とされても異議申し立てを行いません。

### 記

1. 件 名 世界に誇る食のエリア形成推進等業務に係るプロポーザル
2. 添付書類

### 3 連絡担当者氏名等

担当者氏名

所属部署

電話番号

FAX番号

メールアドレス

(様式第1号-2)  
(共同企業体用)

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会長 守本 憲弘 様

共同企業体の名称  
代表構成団体の住所  
会社・団体名  
代表者氏名

### プロポーザル参加表明書

令和8年3月25日付けで公告のあった下記の公募型プロポーザルに参加したいので、必要書類を添えて参加表明書を提出します。

なお、当該プロポーザルの参加資格要件及び必要書類の内容については、事実と相違ないことを誓約いたします。

また、参加資格要件を満たさなくなった場合に、参加資格を無効とされても異議申し立てを行いません。

#### 記

1. 件 名 世界に誇る食のエリア形成推進等業務に係るプロポーザル
2. 添付書類

#### 3. 構成員（代表構成団体を除く）

構成団体	住所	
	会社・団体名 代表者名	
構成団体	住所	
	会社・団体名 代表者名	

#### 4 連絡担当者氏名等

担当者氏名

所属部署

電話番号

FAX番号

メールアドレス

※構成団体欄が足りない場合は、記入欄を増やしてください。

※本書と併せて、共同企業体連絡先一覧及び共同企業体協定書委任状（様式第8号-2）を提出してください。

(様式第1号-2)  
(共同企業体用)

### 共同企業体連絡先一覧

(共同企業体の名称)

---

#### 【代表構成団体 担当者連絡先】

氏名			
会社・団体名			
所属部署			
電話番号		FAX番号	
電子メール			

#### 【構成団体 担当者連絡先】

氏名			
会社・団体名			
所属部署			
電話番号		FAX番号	
電子メール			

氏名			
会社・団体名			
所属部署			
電話番号		FAX番号	
電子メール			

(備考) 共同企業体を結成してプロポーザルに参加する場合はこの様式を提出してください。

また、構成団体欄が足りない場合は、記入欄を増やしてください。

(様式第2号)

## 事業所概要

商号又は名称						
代表者氏名						
所在地						
設立年月日		資本金				
参加事業所名						
参加事業所所在地						
参加事業所 電話番号		参加事業所 FAX番号				
主な事業活動 (沿革等)						
事業所の特色及び 経営方針						
ISO取得状況 (認証規格、取得年月日、登録番号等)						
主な実績						
職員数	常勤職員 (1)+(2)	人	技術職員 (1)	人	その他常勤職員 (2)	人
	資格名			事業所全体	うち参加事業所	
有資格者の状況				人	人	
				人	人	
				人	人	
	合計			人	人	

(様式第3号)

## 同種業務実績

1	業 務 名	
	契 約 金 額	
	履 行 期 間	
	発 注 機 関	
	業 務 概 要	

2	業 務 名	
	契 約 金 額	
	履 行 期 間	
	発 注 機 関	
	業 務 概 要	

3	業 務 名	
	契 約 金 額	
	履 行 期 間	
	発 注 機 関	
	業 務 概 要	

※ 実績は、すでに完了した業務を対象とし、最低1件（最大3件）を記載してください。また、記載した業務における契約書の写しを添付してください。

(様式第4号)

## 協力事務所概要

商号又は名称	
代表者氏名	
所在地	
主な実績	
協力を受ける業務及びその具体的内容	
協力を受ける理由	
経費見積書のうち協力を受ける金額の概算割合	%

(様式第5号)

## 業務実施体制

### 1 配置予定者

氏名	所属・役職等	担当する業務分野（部門）
管理者		
担当者		

※1 記入欄が不足する場合は挿入してください。

※2 管理者と担当者の兼務は可とします。

(様式第6号)

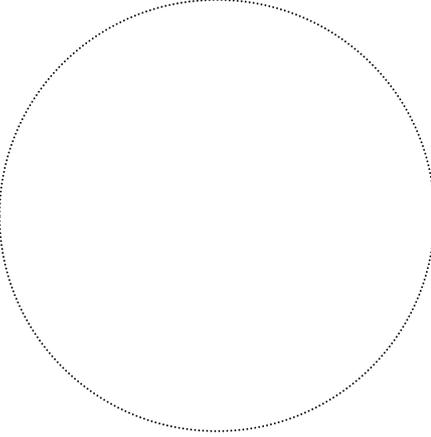
## 配置予定者の経歴調書

①役割 管理者 ・ 担当者				
②氏名			③生年月日	
④所属・役職				
⑤業務の実績（同種業務実績）及び概要				
業務名	発注機関	担当名	履行期間	
		管理・担当		
業務概要				
業務名	発注機関	担当名	履行期間	
		管理・担当		
業務概要				
⑥手持ち業務の状況（告示日時点における手持ちの業務）				
				合計（ ）件
業務名	発注機関	担当名	業務概要	履行期間
		管理者 ・ 担当者		
		管理者 ・ 担当者		

※ 配置予定者ごとに作成してください。

(様式第7号-1)

使用印鑑届  
【本社・本店で参加を希望する場合】

使用印

※本社・本店の使用印を届けてください。

上記の印鑑は、世界に誇る食のエリア形成推進等業務に係るプロポーザルに参加し、見積書の提出、契約の締結、代金の請求及び受領のために使用したいのでお届けします。

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会長 守本憲弘様

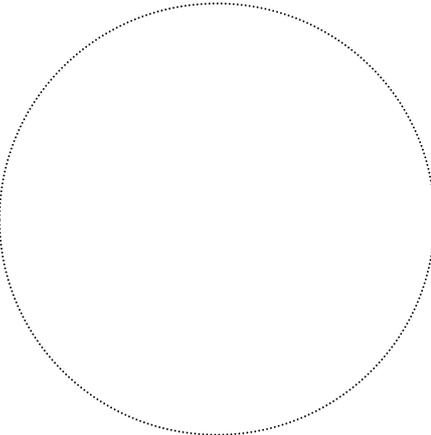
住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

(実印)

(注) 「住所・商号又は名称・代表者氏名」は、本社・本店を記載し、実印の押印箇所には本社・本店の実印を押印してください。

(様式第7号-2)

使用印鑑届  
【委任を受けた支店等で参加を希望する場合】

使用印

※支店・営業所等に委任する場合は受任者の使用印を届けてください。

上記の印鑑は、世界に誇る食のエリア形成推進等業務に係るプロポーザルに参加し、見積書の提出、契約の締結、代金の請求及び受領のために使用したいのでお届けします。

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会長 守本憲弘様

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

(実印)

(様式第8号-1)

## 委 任 状

【主たる営業所→従たる営業所】

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
委 任 者 商号又は名称  
代表者氏名 (実印)

私は、次の者を代理人と定め、貴協議会に対する下記に関する権限を委任します。

住 所  
受 任 者 商号又は名称  
代表者氏名 印  
電 話 番 号  
F A X 番 号

委任期間 自 年 月 日  
至 年 月 日

委任事項 1 プロポーザルの参加に関する件  
2 企画提案及び見積に関する件  
3. 契約保証に関する件  
4. 契約の締結に関する件  
5. 業務の実施、物品納入、その他の業務の請負に関する件  
6. 契約金及び前払金の請求並びに受領に関する件  
7. その他業務に関し、諸届・諸報告の提出に関する一切の権限

(様式第8号-2)  
(共同企業体用)

## 委 任 状

【共同企業体用】

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
委 任 者 商号又は名称  
代表者氏名

印

私は、次の者を代理人と定め、貴協議会に対する下記に関する権限を委任します。

住 所  
受 任 者 商号又は名称  
代表者氏名  
電 話 番 号  
F A X 番 号

印

委任期間 自 年 月 日  
至 年 月 日

委任事項

1. プロポーザルの参加に関する件
2. 企画提案及び見積に関する件
3. 契約保証に関する件
4. 契約の締結に関する件
5. 業務の実施、物品納入、その他の業務の請負に関する件
6. 契約金及び前払金の請求並びに受領に関する件
7. その他業務に関し、諸届・諸報告の提出に関する一切の権限

## 世界に誇る食のエリア形成推進等業務共同企業体協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 世界に誇る食のエリア推進協議会発注に係る世界に誇る食のエリア形成推進等業務（当該業務内容の変更に伴う業務を含む。以下「業務」という。）の委託。
- (2) 前号に附帯する事業。

(名称)

第2条 当共同企業体は、世界に誇る食のエリア形成推進等業務共同企業体（以下「当企業体」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、令和8年〇〇月〇〇日に成立し、業務の委託契約の履行後3ヶ月を経過するまでの間は、解散することができない。

- 2 業務を請け負うことができなかつたときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該業務に係る委託契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地
商号又は名称	〇〇株式会社
所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地
商号又は名称	〇〇株式会社
所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地
商号又は名称	〇〇株式会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、〇〇〇〇株式会社を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、業務の委託に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに委託代金（前払金及び部分払金を含む。）の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合等)

第8条 各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該業務について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

代表者	〇〇〇〇株式会社	〇〇%
構成員	〇〇〇〇株式会社	〇〇%

構成員 ○○○○株式会社 ○○%

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参酌の上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもつて運営委員会を設け、組織及び編成並びに業務の履行の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、業務の完了に当るものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、業務の委託契約の履行及び下請契約その他の業務の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、○○銀行（本店または○○支店）とし、当企業体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によって取引するものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、業務完了の都度、当該業務について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果、利益を生じた場合には、第8条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果、欠損金を生じた場合には、第8条に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 この協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(業務途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が業務を完了する日までは脱退することができない。

2 構成員のうち業務途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して業務を完了する。

3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に規定する割合に加えた割合とする。

4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際に行うものとする。ただし、決算の結果、欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から、構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除して金額を返還するものとする。

5 決算の結果、利益を生じた場合において、脱退構成員には利益金の配当は行わない。

(構成員の除名)

第16条の2 当企業体は、構成員のうちいずれかが、業務途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

- 2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。
- 3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(業務途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうち、いずれかが業務途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により残存構成員のうち、いずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後の契約不適合責任)

第18条 当企業体が解散した後においても、当該業務につき業務目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないものであったときは、各構成員が共同連帯してその責めに任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

〇〇〇〇株式会社外〇社は、上記のとおり世界に誇る食のエリア形成推進等業務共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書〇通を作成し、各通に構成員が記名押印の上、各自所持するものとする。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

代表者	所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地	
	商号又は名称	〇〇株式会社	
	代表者職氏名	代表取締役 〇 〇 〇 〇	印
構成員	所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地	
	商号又は名称	〇〇株式会社	
	代表者職氏名	代表取締役 〇 〇 〇 〇	印
構成員	所在地	〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地	
	商号又は名称	〇〇株式会社	
	代表者職氏名	代表取締役 〇 〇 〇 〇	印

(様式第9号)

第 号  
年 月 日

商号又は名称  
代表者氏名 様

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会長 守本 憲弘

### プロポーザル参加資格確認通知書

先に参加表明のあった下記の公募型プロポーザルについて、参加資格を確認したので通知します。

#### 記

1. 件 名

2. 確認結果

<結果①>

参加資格を有すると認めましたので、別紙のとおり企画提案書等の提出を要請いたします。

<結果②>

次の理由により、参加資格を有するとは認められません

— 理由 —

なお、参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができます。

この説明を求める場合は 年 月 日までに下記担当部署へその旨を記載した書面を提出してください。

3. 担当部署

(様式第10号)

※共同企業体にあつては代表者が記載すること。

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

### プロポーザル辞退届

下記のプロポーザルについて、参加を辞退したいので届け出ます。

#### 記

1. 件 名
2. 辞退理由

- 3 連絡担当者氏名等  
担当者氏名  
所属部署  
電話番号  
FAX番号  
メールアドレス

(様式第11号)

※共同企業体にあつては代表者が記載すること。

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

## 企 画 提 案 書

下記のプロポーザルについて、関係書類を添えて企画提案書を提出します。

### 記

1. 件 名
2. 添付書類

- 3 連絡担当者氏名等  
担当者氏名  
所属部署  
電話番号  
FAX番号  
メールアドレス

## 実施方針

業務実施方針	<p>本業務における課題や問題点、具体的事例等を交えながら、実施方針を提案してください。なお、任意の様式にてイラスト、イメージ図、図画等を使用してもよいものとします。</p> <p>※神戸・淡路地域を世界に誇る食のエリアとしてブランド化するために必要な事業を想定し、2030年までのロードマップを示しつつ、令和8年度の事業を提案すること。</p>

※共同企業体にあつては代表者が記載すること。

(様式第13号)

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

### 経 費 見 積 書

下記のとおり提案金額を見積ります。

件 名	
金 額	金 _____ 円 (税抜)

#### 備考

- 1 見積書は消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、契約希望価格の110分の100に相当する金額(消費税を含まない額)を見積書に記載してください。
- 2 見積書提出にあたっては、本業務に係る見積参考図書【内訳書、内訳明細書等含む】(任意様式)を作成し、添付してください。

(様式第14号)

年 月 日

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘 様

住 所  
商号又は名称

### 質 問 書

件 名

上記プロポーザルについて、次の事項を質問します。

NO	資料名	項	質問事項及び質問内容

担 当 者 先 連 絡 先	氏 名	担当部署・役職
	電 話 番 号	F A X 番 号
	メールアドレス	そ の 他

- (注1) 用紙が不足する場合、複写して使用してください。  
(注2) 質問内容は、趣旨が判断できるような表現としてください。  
(注3) 質問には必ず番号を付してください。

商号又は名称  
代表者氏名 様

世界に誇る食のエリア推進協議会  
会 長 守 本 憲 弘

### プロポーザル審査結果通知書

企画提案書を提出していただきました下記のプロポーザルについて、プロポーザル審査委員会において審査した結果を通知します。

なお、本件プロポーザルの企画提案書の作成及びプレゼンテーション・ヒアリング等に貴重な時間を費やし、真摯にご努力いただきましたことに対し、心から御礼申しあげます。

#### 記

1. 件 名

2. 審査結果

<結果①>

次の理由により、貴社を最優秀提案者として特定します。

— 理由 —

契約等の手続きにつきましては、別途連絡します。

《貴社》

順 位	
評価点	

<結果②>

次の理由により、貴社は最優秀提案者として特定されませんでした。

— 理由 —

《最優秀提案者として特定された者》

商号又は名称： \_\_\_\_\_

順位	
評価点	

《貴社》

順位	
評価点	

なお、最優秀提案者として特定されなかった理由について説明を求めることができます。  
この説明を求める場合は 年 月 日までに下記担当部署へその旨を記載した  
書面を提出してください。

### 3. 担当部署